

【記入例】

〇〇第〇〇号
令和6年〇月〇日

独立行政法人大学改革支援・学位授与機構長 殿

学校法人〇〇理事長
◆ ◆ ◆ ◆

令和6年度大学・高専機能強化支援事業の申請について

令和6年度大学・高専機能強化支援事業について、申請書類を添えて申請します。

- ② 志願者数の状況や入学定員及び収容定員充足率等の客観的なデータ等を踏まえた、十分な学生確保の見通しを備えた計画となっていること。

学生確保の見通しに関する具体的な記載（現在の志願倍率を含め、増員した場合でも学生確保が可能であることの記載を含む）

○○○○○○○○○○○○○○○○○。

※「志願者数の状況や入学定員及び収容定員充足率等」の詳細を【様式2-1-1別添】に記載

- ③ 産業界を含む社会のニーズ等を踏まえ、学修目標の具体化、体系的な教育カリキュラムの編成及び大学での学修に必要な資質・能力等を評価する入学者選抜が適切に実施され、そのための体制を構築する計画となっていること。（その際、国際的な質保証の枠組みを活用するなど出口における質保証にも十分留意することが重要。）。

支援期間中における計画

○○○○○○○○○○○○○○○○○。

- ④ 特定成長分野のうちデジタル分野の人材を育成するための戦略、適切な管理・教育体制や教育研究環境の整備を図る計画となっていること。

支援期間中における計画（育成する人材像を含む）

○○○○○○○○○○○○○○○○○。

- ⑤ 計画の対象となる研究科・専攻等において、実務経験のある教員等による授業科目を配置する計画となっていること。

支援期間中における計画（既存の配置状況を含む）

○○○○○○○○○○○○○○○○○○。

- ⑥ 特定成長分野のうち情報系分野に係る研究科、専攻、コース等の設置・増員（研究科、専攻の定員の増員を伴わないものを含む。）、専攻に係る課程の変更（研究科、専攻、コース等の設置・増員及び専攻に係る課程の変更に伴う学部、学科、コース等の設置・増員（学部、学科の定員の増員を伴わないものを含む。）を含む。）（以下「研究科等の設置等」という。）による体制強化の計画であること。なお、コース等の設置・増員による体制強化の場合は、学則において、コース等の募集人員数を明記する計画であること。

設置等を行う組織が特定成長分野のうち情報系分野であることの説明（情報教育に係る今までの取組又は設置後の取組予定の概要）

○○○○○○○○○○○○○○○○○○。

設置等を行う組織が「コース等」の場合は、学則においてコース等の募集人員数を明記する計画であることの説明

○○○○○○○○○○○○○○○○○○。

※「設置・増員及び専攻に係る課程の変更」の詳細を【様式2-1-1別添】に記載

- ⑦ 社会において具体的な人材ニーズが現に存在する、又は、その十分な見通しのある分野に係る研究科等の設置等の取組であること。

具体的な人材ニーズ及び計画との関連

○○○○○○○○○○○○○○○○○○。

- ⑧ 教育の実績を有する既設の情報系分野に係る研究科、専攻（授与する学位が、学位種類分野変更基準に定める理学関係、工学関係又は農学関係のいずれかを学位の分野として含むものに限る。）を有する大学において、高度情報専門人材を育成する計画であること。
（大学（特例枠）については、既設の情報系分野に係る学部、学科（授与する学位が、学位種類分野変更基準に定める理学関係、工学関係又は農学関係のいずれかを学位の分野として含むものに限る。）を有する大学とする。）

既設の情報系分野に係る研究科等の有無	あり
--------------------	----

※「既設の情報系分野に係る研究科等」の詳細を【様式2-1-1別添】に記載

- ⑨ 機構による事業計画の選定があった日から2年を経過する日を含む年度の末日までに、計画の対象となる研究科等の設置等を行う計画であること。

設置・増員等実施年度

博士課程		修士課程		学士課程	
開始年度	終了年度	開始年度	終了年度	開始年度	終了年度
令和10年度	令和10年度	令和8年度	令和11年度	令和7年度	令和7年度

※増員等時期の詳細を【様式2-1-1別添】に記載

- ⑩ 計画の対象となる研究科等の設置等において、大学院修士課程（博士前期課程を含む。）15名以上又は大学院博士課程（博士後期過程を含む。）5名以上の入学定員の増員を行う計画であること。

入学定員の増員数（選定時から増員終了後までの増分）

博士課程	修士課程
10名	25名

※定員増計画の詳細を【様式2-1-1別添】に記載

- ⑪ 国立大学について、大学全体の収容定員の増員を伴う学部定員の増員を行う場合は、国立大学法人の第5期中期目標期間終了時まで、他に学部・他学科を中心に同規模の定員減を行う計画であること。

増員の有無	国立大学ではない
-------	----------

学部定員の増員を行う場合の他学部・他学科等の定員減計画概要（どの学部を減するかまでの記載は求めない）

- ⑫ 教員の確保・配置状況を踏まえた実現可能性の高い計画になっていること。

教員の確保や配置に関する計画

○○○○○○○○○○○○○○○○○○。

- ⑬ 文部科学省が実施する数理・データサイエンス・A I 教育プログラム認定制度における「応用基礎レベル」について、大学又は計画の対象となる学部若しくは計画の対象となる研究科に関連する主な学部が認定を受けている、又は原則として令和7年度の末日までに認定を受ける計画があること。なお、学部を置かない大学で、本認定制度の対象に該当しないものについては、本要件は適用されない。

申請時点の認定状況	未認定（令和6年度申請予定）
認定された学部	

（認定を受けていない場合は記載）いつ、どの区分（学部）で認定を受けるかの計画を記載

○○○○○○○○○○○○○○○○○○。

- ⑭ 文部科学大臣から国際卓越研究大学として認定を受け、支援を受けている大学でないこと。

申請の有無等	認定を受けておらず申請する意向もない
--------	--------------------

4. 審査基準

<記載上の留意点>

- ・自由記載の項目について、行の追加等を行わず、枠に収まる分量で作成すること（フォントサイズは10.5ptとすること）
- ・審査要項等を踏まえて、取組を分かりやすく記載すること

- 地域において自治体や企業等と連携した取組を行う計画となっているか。

支援期間中における具体的な計画

○○○○○○○○○○○○○○○○○○。

- 初等中等教育段階の学校との連携に関する取組を行う計画となっているか。

支援期間中における具体的な計画

○○○○○○○○○○○○○○○○○○。

- 女子学生、社会人学生、留学生等の確保に向けた特色ある取組を行う計画となっているか。

支援期間中における具体的な計画

○○○○○○○○○○○○○○○○○○。

- 他の大学（外国大学を含む。）・高等専門学校等と連携した取組を行う計画となっているか。

支援期間中における具体的な計画

○○○○○○○○○○○○○○○○○○。

- 計画の対象となる情報系分野の研究科又は専攻の定員の増加がどれだけ図られているか。また、大学の定員規模に応じた増加となっているか。

支援期間中における具体的な計画（具体的な数値を含めて記載のこと）

○○○○○○○○○○○○○○○○○○。

- 現在の志願倍率や収容定員充足率等も踏まえ、研究科又は専攻の定員増を行う計画となっているか。

支援期間中における具体的な計画（具体的な数値を含めて記載のこと）

○○○○○○○○○○○○○○○○○○。

- 早期に研究科等の設置等を行う計画となっているか。

支援期間中における具体的な計画

○○○○○○○○○○○○○○○○○○。

☆様式2-1-1の「3. 申請要件」における②⑥⑧⑨⑩の設問を踏まえて以下を回答すること。

表1 情報系組織の入学定員増推移

上段：入学定員、中段：前年度からの増減員数、下段：選定時からの増減員数

組織名	事業対象	設置・増員等	選定			2年経過後						
			R6	R7	R8	R9	R10	R11	R12	R13	R14	R15
博士課程（博士後期課程）												
○○研究科○○専攻		R10募集停止	10	10	10	10						
							-10					
							-10	-10	-10	-10	-10	-10
○○研究科△△専攻	○	R10設置					20	20	20	20	20	20
							+20					
							+20	+20	+20	+20	+20	+20
計			10	10	10	10	20	20	20	20	20	20
							+10					
							+10	+10	+10	+10	+10	+10
修士課程（博士前期課程）												
○○研究科××専攻◇◇コース		-	20	20	20	20	20	20	20	20	20	20
○○研究科□□専攻	○	R8増員、R11増員	20	20	35	35	35	45	45	45	45	45
					+15			+10				
					+15	+15	+15	+25	+25	+25	+25	+25
計			40	40	55	55	55	65	65	65	65	65
					+15			+10				
					+15	+15	+15	+25	+25	+25	+25	+25
学士課程 ※編入入学定員を含む												
○○学部●●学科	○	R7設置		60	60	60	60	60	60	60	60	60
				+60								
				+60	+60	+60	+60	+60	+60	+60	+60	+60
○○学部▲▲学科		R7減員	50	40	40	40	40	40	40	40	40	40
				-10								
				-10	-10	-10	-10	-10	-10	-10	-10	-10
計			50	100	100	100	100	100	100	100	100	100
				+50								
				+50	+50	+50	+50	+50	+50	+50	+50	+50
学士課程の編入入学定員内訳			○○学部●●学科3年次編入5名（R7～）									

表2 情報系組織の収容定員の割合

		博士課程	修士課程	大学院計	学士課程
大学全体の情報系組織の収容定員	増員前（R6.4.1時点）	30	80	110	200
	増員後	60	130	190	390
	増分	30	50	80	190
大学の全組織の収容定員	増員前（R6.4.1時点）	480	1,000	1,480	4,800
	増員後	510	1,050	1,560	4,800
	増分	30	50	80	0
情報系組織の収容定員の占める割合	増員前（R6.4.1時点）	6.3%	8.0%	7.4%	4.2%
	増員後	11.8%	12.4%	12.2%	8.1%
	増分	+5.5%	+4.4%	+4.8%	+3.9%

5. 実施計画

(1) 事業概要

○○○○○○○○○○○○○○○○○○。

(2) 年度別の計画（本事業における助成期間中の計画について記載）

年度	研究科等の設置等及び その準備（設置認可申請等）	教育環境の整備（施設整備、教員採用等）、 教育活動の充実等の取組
令和6年度	<p>【令和6年4月1日時点の入学定員】 ○○研究科□□専攻（修士課程）入学定員20名</p> <hr/> <p>○月 ○○学部●●学科設置届出</p> <p style="border: 1px solid orange; padding: 5px; display: inline-block;">事業計画における全ての年度分を記載してください。</p>	<p>① ○月 ○○研究科学生数増のための○○棟新営工事の実施(竣工予定日：)</p> <p>② ○月 ……のための○○システム構築</p> <p>③ ○月 ……のための教育体制の整備 (○○担当実務家教員○名採用)</p> <p>④ ○月 ……のための教員の確保 (学外者が授業科目○○の一部を担当)</p> <p>⑤ ○月 ……のための教員確保に係る国内大学を訪問</p> <p>⑥ ○月 ……のための○○教材等を作成</p> <p>⑦ ○月 ……のための○○用設備をリース</p>
令和7年度	<p>4月 ○○学部●●学科設置（入学定員60名（編入学定員5名を含む））</p> <p>○月 ○○研究科□□専攻（修士課程）収容定員に係る学則変更届</p>	<p>① ○月 ○○○○○○○○○○○○○○○○○○○</p> <p style="border: 1px solid orange; padding: 5px; display: inline-block;">①、②等の番号を様式2-1-3「計画との関係等」欄の該当する項目に記載してください。</p>
令和8年度	<p>4月 ○○研究科□□専攻（修士課程）15名増員（入学定員35名）</p> <p>3月 ○○研究科△△専攻（博士課程）設置認可申請</p>	<p>① ○月 ○○○○○○○○○○○○○○○○○○○</p>
令和9年度		<p>① ○月 ○○○○○○○○○○○○○○○○○○○</p>
令和10年度	<p>4月 ○○研究科△△専攻（博士課程）設置（入学定員20名）</p> <p>○月 ○○研究科□□専攻（修士課程）収容定員に係る学則変更届</p>	<p>① ○月 ○○○○○○○○○○○○○○○○○○○</p>
令和11年度	<p>4月 ○○研究科□□専攻（修士課程）10名増員（入学定員45名）</p>	<p>① ○月 ○○○○○○○○○○○○○○○○○○○</p>
令和12年度		<p>① ○月 ○○○○○○○○○○○○○○○○○○○</p>
令和13年度	<p style="border: 1px solid orange; padding: 5px; display: inline-block;">事業期間以外の年度は、「セルの書式設定」を用いて、斜線を引いてください。</p>	<p>① ○月 ○○○○○○○○○○○○○○○○○○○</p>
令和14年度		<p>① ○月 ○○○○○○○○○○○○○○○○○○○</p>
令和15年度		<p>① ○月 ○○○○○○○○○○○○○○○○○○○</p>

(3) 資金計画

①助成期間に係る助成事業に要する経費

(単位：千円)

年度		令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度	令和10年度	
助成対象経費		***,***	***,***	***,***	***,***	***,***	
内訳	助成金申請額	** ,***	** ,***	** ,***	** ,***	** ,***	
	施設整備整備費・建物取得費	** ,***	** ,***	** ,***	** ,***	** ,***	
	備品費	** ,***	** ,***	** ,***	** ,***	** ,***	
	人件費	** ,***	** ,***	** ,***	** ,***	** ,***	
	謝金	* ,***	* ,***	* ,***	* ,***	* ,***	
	旅費	* ,***	* ,***	* ,***	* ,***	* ,***	
	委託・外注費	* ,***	* ,***	* ,***	* ,***	* ,***	
	会議費	*	*	*	*	*	
	借料及び損料	* ,***	* ,***	* ,***	* ,***	* ,***	
	自己負担額	** ,***	** ,***	** ,***	** ,***	** ,***	
	施設整備整備費・建物取得費	* ,***	* ,***	* ,***	* ,***	* ,***	
	備品費	* ,***	* ,***	* ,***	* ,***	* ,***	
	人件費	* ,***	* ,***	* ,***	* ,***	* ,***	
	謝金	***	***	***	***	***	
	旅費	***	***	***	***	***	
	委託・外注費	***	***	***	***	***	
	会議費	*	*	*	*	*	
	借料及び損料	***	***	***	***	***	
年度		令和11年度	令和12年度	令和13年度	令和14年度	令和15年度	合計
助成対象経費		***,***	***,***	***,***	** ,***	** ,***	***,***
内訳	助成金申請額	** ,***	** ,***	** ,***	* ,***	* ,***	***,***
	施設整備整備費・建物取得費	** ,***	** ,***	* ,***	***	*	***,***
	備品費	** ,***	** ,***	* ,***	***	*	** ,***
	人件費	** ,***	** ,***	* ,***	***	*	***,***
	謝金	* ,***	* ,***	* ,***	* ,***	* ,***	** ,***
	旅費	* ,***	* ,***	* ,***	* ,***	* ,***	** ,***
	委託・外注費	* ,***	* ,***	* ,***	* ,***	* ,***	** ,***
	会議費	*	*	*	*	*	*
	借料及び損料	* ,***	* ,***	* ,***	* ,***	* ,***	** ,***
	自己負担額	** ,***	** ,***	** ,***	** ,***	** ,***	** ,***
	施設整備整備費・建物取得費	* ,***	* ,***	***	***	*	** ,***
	備品費	* ,***	* ,***	***	***	*	** ,***
	人件費	* ,***	* ,***	** ,***	** ,***	** ,***	** ,***
	謝金	***	***	***	***	***	** ,***
	旅費	***	***	***	***	***	* ,***
	委託・外注費	***	***	***	***	***	* ,***
	会議費	*	*	*	*	*	*
	借料及び損料	***	***	***	***	***	* ,***

様式2-1-3を作成すると数値が自動反映されますので、入力不要です。

②助成金申請額等の積算内訳 → 様式2-1-3

<事業全体> 助成期間における各経費の明細【年度ごとに1ページ】 (単位：千円)						
本事業の助成対象経費として支出が可能な経費は、本事業計画の遂行に必要な経費であり、本事業の目的を実現するための用途に限定される。(公募要領、助成金取扱要領参照。)						
※年度ごとに1ページを用いて記入すること ※金額は概算での記入を可能とする						
<令和6年度>	経費区分	助成金申請額 (A)	自己負担額 (B)	助成対象経費 (A+B)	計画との関係等	備考
	[物品費] 施設設備整備費・建物取得費 ・〇〇研究科〇〇棟新築工事 ・ ・	***,*** ***,*** ***,***	***,*** ***,*** ***,***	***,*** ***,*** ***,***	①〇〇研究科学生数増のため	ア) 団地名：〇〇 イ) 階数・面積：〇階〇〇㎡ ウ) 工期：R6.10-R7.3
	備品費 ・〇〇システム一式 〇〇サーバ 1台 * ,***千円 〇〇プリンタ 1台 * ,***千円 ・ ・	***,*** ***,***	***,*** ***,***	***,*** ***,***	②〇〇システム構築のため	
	[人件費・謝金] 人件費 ・※〇〇担当教授(実務家教員) 〇人×①* ,***千円 ・ ・ ・ 謝金 ・講師謝金：〇回×②* ,***千円 ・ ・	***,*** ***,*** ***,*** ***,*** ***,***	***,*** ***,*** ***,*** ***,*** ***,***	***,*** ***,*** ***,*** ***,*** ***,***	③〇〇担当(「授業科目名」) ④授業科目(〇〇)の一部を担当	
	[旅費] ・教員確保に係る国内旅費 〇回×③* ,***千円 ・ ・	***,*** ***,***	***,*** ***,***	***,*** ***,***	⑤教員確保のため国内連絡調整旅費	
	[その他] 委託・外注費 ・教材作成等経費 ・ ・ 会議費 ・ ・ 借料及び損料 ・〇〇設備リース経費 **千円×〇台×〇月 ・	***,*** ***,*** ***,*** ***,*** ***,*** ***,***	***,*** ***,*** ***,*** ***,*** ***,*** ***,***	***,*** ***,*** ***,*** ***,*** ***,*** ***,***	⑥ <input type="checkbox"/> 専攻教材作成等経費 (教材名：) ⑦ <input type="checkbox"/> 用設備	
<令和6年度>		合計	***,***	***,***	***,***	事業計画における全ての年度分を記載してください。